

# 彼方小だより

児童数配布

富田林市立彼方小学校

令和 8 年 2 月号



【彼方小 HP の QR コード】



小さな「前進」の積み重ねが、大きな「飛躍」へ

こうちょう うえもと ひろし  
校長 上本 浩

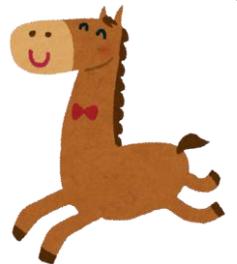
さむさの厳しい日が続いておりますが、寒風に負けず元気に登校  
する子どもたちの姿に日々「力」をもらっています。

昔から3学期の早さを表す言葉として「1月は行く、2月は逃  
げる、3月は去る」と言われます。3学期に学校へ来る日は全部で  
50日ほどしかありません。すでに1月が終わり、残りは30日あ  
まりです。ぼんやり過ごしていると、次の学年への準備ができな  
いまま、あっという間に春休みが来てしまいます。

そこで、3学期の始業式では、今年の干支である「午・馬」が表  
す縁起にちなんで次の二つの言葉について話しました。

「飛躍」：今までできなかったことに挑戦し、  
大きくジャンプすること。

「前進」：あきらめずに、一歩ずつ前へ進むこと。



日々の学校生活の中の「漢字を五つ覚えた」「友達に優しくでき  
た」といった小さな「前進」の積み重ねが、大きな「飛躍」につ  
ながります。また、今を大切にして一歩一歩地道にがんばり、み  
んなで支え合い、互いを思いやる優しさを持って過ごすことで、  
一人ひとりが自信を持って次のステップへ進めます。

馬(うま) 上手くいく素晴らしい締めくくりにしていきましょう。